

## 様式第2号(第7条関係)

## 会議録

会議の名称	第2回 川島町環境保全審議会並びに川島町廃棄物減量等推進審議会会議録				
開催日時	令和4年3月24日(木)午後2時00分から3時10分まで				
開催場所	川島町役場 2階 大会議室				
議事	(1) 川島町環境基本計画に基づく令和3年度施策の進捗状況について (2) 川島町地球温暖化対策実行計画(事務・事業編)における進捗状況について (3) その他				
公開・非公開の別	公開(傍聴者なし)				
出席者	<table border="1"> <tr> <td>委員</td> <td>木村 敏光・平山 勉・野村 尚男・大林 郁生・大嶋 徹也・後藤 真太郎・鈴木 貞美・今井 孝雄・菊池 建太・石川 勉・伊原 郷史 計11名</td> </tr> <tr> <td>事務局職員</td> <td>町民生活課主幹 阿泉・同主査 竹越ゼロ・ウェイスト推進室室長 渡辺・同主幹 井上</td> </tr> </table>	委員	木村 敏光・平山 勉・野村 尚男・大林 郁生・大嶋 徹也・後藤 真太郎・鈴木 貞美・今井 孝雄・菊池 建太・石川 勉・伊原 郷史 計11名	事務局職員	町民生活課主幹 阿泉・同主査 竹越ゼロ・ウェイスト推進室室長 渡辺・同主幹 井上
委員	木村 敏光・平山 勉・野村 尚男・大林 郁生・大嶋 徹也・後藤 真太郎・鈴木 貞美・今井 孝雄・菊池 建太・石川 勉・伊原 郷史 計11名				
事務局職員	町民生活課主幹 阿泉・同主査 竹越ゼロ・ウェイスト推進室室長 渡辺・同主幹 井上				
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議次第</li> <li>・川島町一般廃棄物処理施設建設候補地検討委員会検討経過</li> <li>・川島町 桶川市 東松山市 ご処理の広域化の推進に関する基本合意書</li> <li>・「川島町環境基本計画」に基づく令和3年度施策の進捗状況について(資料1-1)</li> <li>・環境基本計画の実施・進捗状況、目標達成度評価について(資料1-2)</li> <li>・川島町環境基本計画(基本方針と施策の体系)(参考)</li> <li>・川島町地球温暖化対策実行計 事務・事業編(資料2)</li> <li>・4月~11月までのエネルギー使用量実績(資料2-1)</li> <li>・温室効果ガス削減目標の変更について(資料2-2)</li> <li>・川島町地球温暖化対策実行計画(事務・事業編)</li> </ul>				
審議会の内容・概要	<p>1 開会 2 会長あいさつ 3 報告事項 川島町一般廃棄物処理施設建設候補地検討委員会検討経過について 4 議題</p> <p>(1) 川島町環境基本計画に基づく令和3年度施策の進捗状況について 事務局より、川島町環境基本計画に基づく令和3年度施策の状況について説明。</p> <p>《質疑応答》</p> <p>委員 実施・進捗状況の評価は良いが、目標達成度になると評価が下がるもののがいくつかあります。説明をお願いします。</p> <p>事務局 14ページの浄化槽について参考に説明します。進捗状況はやや遅れていますが、目標達成度は概ね達成としています。町</p>				

内の転換の見込みがある単独浄化槽は約300基弱あります。長期的な計画では、やや遅れてる状況です。ただし単年度では年間10基程度の転換が進んでおり、目標設定上、概ね達成しています。そこで、異なる評価になっています。

また3ページの自然環境の保全の目標では、自然景観の形成により、田園景観を適正に保全することとしています。目標の設定は数値化が困難との判断により、評価になじまないとありますが、進捗状況に関しては、適正な管理が行われていることから評価できるものと判断しており、これがずれの原因となっています。

委 員 実施状況評価をもう少し見えるようにすれば良い。例えばイベントの回数ですとか。次回で改善できれば良い。

委 員 中間の実施状況で修正ができませんか。

事務局 それぞれの施策・取組については、各担当者が評価を行い、事務局へ報告するものとなっています。取り組みが遅れているものや評価になじまないものについては、見直しや数値化の再検討を引き続き働きかけます。

委 員 例え関係課の担当者同士が集まり、お互いにチェックするのも有効な手法だと思います。

【議事1について承認】

(2) 川島町地球温暖化対策実行計画(事務・事業編)における進捗状況について  
事務局より、川島町地球温暖化対策実行計画(事務・事業編)における進捗状況について説明

《質疑応答》

委 員 コロナ禍で文化活動ですか、スポーツ活動が縮小していました。過度な削減を求める地域交流やスポーツ交流が減り町全体の活性化がなくなる懸念があります。その点も考慮して欲しいです。

委 員 新しいゴミ処理施設にも再生可能エネルギーを設置できませんか。太陽光発電システムをできるだけ利用した方がよい。

委 員 数値だけ上がった下がったでは具体的な解決策が思いつかない。

事務局 新ごみ処理施設へも、再生可能エネルギーの設置を働き掛けます。

委 員 施設だけではなく、消灯時間を設け、それが実施できたかどうかで評価することもできる。

事務局 進捗状況の評価につきましては、今後とも改善を図っていきます。電気については、節電を心がけていきます。

委 員 電気自動車を導入し、自前で充電する、フルに活用する等が考えられます。

事務局 電気自動車については、町の環境対策の一つとして、研究します。

委 員 旧小見野小学校は廃校のため、電気の使用量は増加しないのではないか。

事務局 撮影場所として貸出しております。そのため増となっていま

す。

委 員 前回の会議では、電気の排出係数の変更により削減目標を変更したいということでした。

事務局 今回は、電気の排出係数の変更及び学校給食センターのボイラー更新に伴う温室効果ガスの削減見込みにより令和5年度の温室効果ガスの削減目標を5%から15%に変更としています。

【議事2について承認】

5 その他 任期の満了について

6 閉会

署

名

鈴木貞美



木村敏光



